



ヨーロッパで最古の歴史を誇るインプラント学会。ドイツにおいて約4,000名、世界中に66か国、計14,000名以上の会員がいます。この学会の認定証を取得する事は、インプラント専門医として、大きな信頼と社会的な評価というステイタス与えられることとなります。

講演会 参加ポイント10pt

一般社団法人 国際口腔インプラント学会
ドイツ口腔インプラント学会 日本支部

2026.03.15 sun

国際口腔インプラント学会・ドイツ口腔インプラント学会日本支部

大阪学術講演会

本セミナーは実践的な内容となっております。

歯科医師部門講義 日時:2026年3月15日(日) 09:00~(受付開始時間) 会場:大阪御堂会館 <Aホール>

インプラント埋入における骨造成を成功させるための秘策と工夫

講師

猪子 光晴 先生

1987年 日本歯科大学新潟歯学部 卒業
1992年 いのこ歯科医院 理事長
2010年 Jiads北海道支部長

<所属・専門医認定医等>

アメリカ歯周病学会(AAP)会員

日本歯周病学会会員 歯周病専門医

日本臨床歯周病学会会員 歯周病認定医・歯周インプラント認定医

日本口腔インプラント学会 会員

主な学術著書・参考著書

- 『再生療法によって生じた角化歯肉喪失部位に対するCTG-WEを用いた審美的角化歯肉獲得—症例報告』日本臨床歯周病学会会誌、Vol.28 No.2; 52P~57P, 2010年12月31日
- 『審美的な角化歯肉獲得法』別冊 Quintessence DENTAL Implantology 天然歯 vs. インプラント 9th ミーティング抄録集, クインテッセンス出版; 16P~21P, 2011年 4月10日
- 『GBRの偶発症を防ぐために、減張切開の新提案"Scissors Technique"』第1回Scissors Techniqueの考え方と実際 the Quintessence 2015; 34(7); 150P~161P, 2015年 Vol.34 No.7 July 第2回Scissors Techniqueの応用(最終回) the Quintessence 2015; 34(8); 170P~182P, 2015年 Vol.34 No.8 August

衛生士部門講義 日時:2026年3月15日(日) 13:00~(講演開始時間) 会場:大阪御堂会館 <Cホール>

最新のカロロジーを臨床に生かす!

講師

久保庭 雅恵 先生

1988年 京都大学農学部農学科 卒業
1995年 大阪大学歯学部歯学科 卒業
2003年 University of Florida, Department of Oral Biology, Postdoctoral Fellow
2016年 大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座 予防歯科学 准教授
2024年 大阪大学大学院歯学研究科口腔感染制御学系部門 予防歯科学講座 教授

主な和文著書

- 『歯科衛生士のためのカロロジーダイジェスト』天野敦雄、久保庭雅恵 (2023) クインテッセンス出版, 東京
- 『よくわかる!口腔バイオフィームと歯科治療:感染制御のポイントと治療戦略』(野村由一郎 編) ヒョーロン・パブリッシャーズ, 東京
久保庭雅恵 (2022) デンタルバイオフィームと歯周病—歯周病の発症と口腔マイクロバイオーーム

主な英文総説

- Lamont RJ*, Kuboniwa M*. The polymicrobial pathogenicity of *Porphyromonas gingivalis*. 『Front Oral Health.』 2024;5:1404917; doi: 10.3389/froh.2024.1404917.
- Kuboniwa M, Lamont RJ*. Subgingival biofilm formation. 『Periodontol 2000』. 2010;52(1):38–52; doi: 10.1111/j.1600-0757.2009.00311.x.

ISIO & DGZI
Japan section

認定試験

- 申し込み期限: 2月 15日必着
- 資料提出期限: 3月 1日必着

DGZI
JAPAN section

3月15日(日) 9:00~ 受付

※認定技工士試験については、事務局へご相談ください。

認定衛生士・インプラントコーディネーター
DGZI Japan認定医・指導医試験実施

インプラント埋入における骨造成を成功させるための秘策と工夫

～深い垂直骨欠損等手技とデバイスの両面から深掘りしての考察～

骨造成におけるGBRは、インプラント治療における適応症を拡大し、さらにインプラント周囲炎の予防にも不可欠な手技となっています。GBRにおいては、合併症を防ぐために減張切開によるテンションフリーの確保が極めて重要です。それを達成するためには新しい減張切開法であるUMSTが有効です。また、BECsによるチタンメッシュの固定はチタンメッシュの露出などの合併症を少なくすることができます。本報告では、GBRを成功へ導くための秘策について報告いたします。

2026年3月15日(日) 13:00~17:00

大阪大学大学院 歯学研究科
口腔感染制御学系部門
予防歯科学講座 教授

久保庭 雅恵 先生

最新のカリオロジーを臨床に生かす！

口腔二大感染症であるう蝕と歯周病は、ともに生活習慣病の側面を有する混合感染症であり、宿主防御因子と口腔微生物叢とのバランスが崩れた時に発症に至る。食生活や生活様式が変化し、疾患発症のリスク因子が多様化している現代においては、歯科臨床の現場でそれらのリスク因子を鋭敏に見抜く力が、疾患発症予防・重症化予防に携わる医療人にとって必須である。

本講演では、最新のう蝕病因論（カリオロジー）を詳説した後、①昭和と令和におけるカリオロジー情報の違い、②う蝕の病因に関するQ&A、③口腔衛生指導（OHI）の最新情報、④口腔マイクロバイオームの最新情報、⑤全身疾患に関する最新情報、などについて解説する。このセミナーが、皆様の臨床力アップのお役に立てば幸いです。

日時

クリニカル・オーソリティ・認定歯科技工士試験
歯科医師部門講演会 猪子 光晴先生
インプラントコーディネーター・認定衛生士試験
衛生士部門講演会 久保庭 雅恵先生

2026年3月15日(日)16:00~17:00 受付開始09:00

2026年3月15日(日)09:30~16:00 受付開始09:00

2026年3月15日(日)09:30~12:00 受付開始09:00

2026年3月15日(日)13:00~17:00 受付開始12:30

会場

3月15日(日) 認定試験・歯科医師部門講演会
御堂会館4階Aホール
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-1
Tel 06-6251-5820

3月15日(日) 衛生士部門講演会／認定試験
御堂会館3階Cホール
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-1
Tel 06-6251-5820

タイムテーブル

【歯科医師部門】

3月15日(日)

09:00~09:30 受付・企業展示
09:30~09:45 開会式
09:45~11:30 DASKによるCTG採取 (dentium協賛)
11:30~12:30 昼休憩
12:30~15:30 講演 猪子光晴先生
15:30~15:45 質疑応答
16:00~17:00 筆記試験

【衛生士部門】

3月15日(日)

09:00~09:30 受付
09:30~10:30 筆記試験
10:30~12:00 口頭試問
12:00~13:00 昼休憩
12:30~ 久保庭雅恵先生 講演受付
13:00~16:30 講演
16:30~17:00 質疑応答、閉会

本大会、講演会等、会員発表者募集しております。
(テーマ、内容等、ご相談ください)

本セミナーは事前参加登録を原則とさせていただきます。
当日受付の場合、お席の用意ができない可能性があります。

申込方法 | 学会ホームページからオンラインにてお申込みください。

受講料	Dr.	DH./DT.	コ・デンタルスタッフ
会員	¥15,000	¥8,000	¥7,000
当日(会員)	¥18,000	¥10,000	¥9,000
会員同伴の 非会員1名	¥22,000	¥11,000	¥11,000

※本セミナーは事前参加登録を原則とさせていただきます。当日受付の場合、お席の用意ができない可能性があります。

お申し込みQR

事前
入金
締切DH.部門 3月5日
Dr.部門 3月5日

参加申し込みは

左のQRコードをスマートフォン又はケータイから読み込むことで直接お申込みページにアクセスできます。

大会詳細

より詳細な情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

HPイベントQR



LINE@
はしめました。
最新情報など
配信予定



▼オンライン不可の場合のお申込み

ふりがな
お名前

(会 員) ☐ 歯科医師
(会 員) ☐ 衛生士
(非会員) ☐ 技 工 士
(非会員) ☐ コ・デンタルスタッフ

所属先(貴法人又は貴院名)

〒

ご住所

TEL

()

FAX

()

(所属先) (ご自宅)

個人メールアドレス(必須)

お問合わせ 国際口腔インプラント学会

※お問い合わせは事務局(新潟)にて承ります。

●本部 東京都中央区銀座6丁目9-8

●事務局 新潟市西区ときめき東1丁目20-2

TEL: (03) 6280-6360

TEL: (025) 374-7023 E-mail: isojjimukyoku@gmail.com

FAX

FAX 24時間
受付

025-231-3390